

令和6年度川崎市
秋季市民スポーツ柔道大会

日時 令和6年10月27日（日） 午前9時30分開始

場所 慶應義塾大学日吉キャンパス 日吉柔道場



公益財団法人川崎市スポーツ協会

主催 川崎市 ・ 公益財団法人川崎市スポーツ協会

後援 神奈川県柔道連盟 ・ 公益社団法人神奈川県柔道整復師会

川崎地区高等学校体育連盟

東京新聞 ・ 中日新聞

主管 川崎市柔道協会

大会次第

◎開会式

- (1) 選手・役員集合
- (2) 開会のことば
- (3) 君が代斉唱
- (4) 主催者挨拶
- (5) 大会会長挨拶
- (6) 来賓祝辞
- (7) 試合場の注意
- (8) 選手宣誓 名倉 徳 (車道場 小学6年)
- (9) 投 の 形 取 小林 真愛 (悠友館 小学6年)
受 佐藤 凜 (悠友館 小学6年)
- (10) 選手退場

◎試合開始

- (1) 個人試合
- (2) 団体試合

◎閉会式

- (1) 選手・役員集合
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 閉会のことば

本 部 役 員 (敬称略)

大会名誉会長 福田 紀彦 川 崎 市 長
大会名誉副会長 中山 紳一 (公財)川崎市スポーツ協会会長
高岸 堅司 川崎市市民文化局長
大会名誉顧問 矢野 昌平 川崎市柔道協会名誉会長

大 会 役 員 (順不同敬称略)

大会会長 芹澤 秀史
大会副会長 梶川 光夫
大会顧問 松山 和俊 須坂 春樹 諸井 三義 御嶽 知昭 田中 和徳
田中 徳一郎 末永 直 齊藤 義晴 橋本 誠 渥美 郁雄
町山 良行 湯川 純一 齋藤 武久 関口 浩 西村 元一
大会参与 田中 寿人 及川 脩 田邊 健児 中平 誠 佐藤 満藏
岩松 實 垣口 博幸

競 技 役 員 (順不同敬称略)

大会委員長 車 耕一
大会副委員長 山口 峰生
大会総務 石井 重信 関口 勝利 山岸 耕二 原 壯嘉
大会委員 川口 誠一 長谷川 徹 生出 歩 藤澤 泰行 田中 正樹 山崎 省吾
山本 千早 木村 直博 宮田 佳世 井上みさ子 柴山ゆかり 永嶋 郁子
後藤 弘司 菅井 大輔 伊藤 道大 後藤 正和 鈴木 廣和 河原 正男
猫橋 則文 吉村 尚記 後藤 建人 福寿 亮

審判長 國吉 真登茂

審判委員 ① 山口 峰生 ② 小笠原邦夫 ③ 石戸谷典幸 ④ 高杉 忠弘

審判員

注：◎印は主任を示す

第1試合場 ◎ 清水 泰平 柴山 雄多 野田 貴寿 五十嵐 憲 (富士見)

坂上 圭子 (柿 生) 佐俣 優依 (渡 田)

第2試合場 ◎ 小川 伸弘 林 法明 馬渡 利貴 今野衣久美

石黒 敬治 安田 延行 (悠 友)

第3試合場 ◎ 齋丸 仁一 塚本 洋平 林 廣治 金野 純也 (西高津)

福島 一宏 (悠 友)

第4試合場 ◎ 小長井 亮 今野 龍一 宍戸 利伎 藤田 一洋

川田 政義

救 護 麻生リハビリ総合病院 医師 長瀬清弘
(公社)神奈川県柔道整復師会川崎支部 鈴木 崇之 長嶋 京子

災害時誘導員

柔道場 ◎ 藤田 一洋 野田 貴寿 石黒 敬治 塚本 洋平 林 廣治

観客席 ◎ 林 法明 馬渡 利貴 宍戸 利伎 川田 政義 今野 衣久美

係員氏名

注：◎印は試合場責任者を示す

・ 第1試合場

◎ 小池 正俊 (麻柔会)
 村主 愛香 (稲 田)
 長谷見沙也香 (西高津)
 太田 和希 (橋)
 阿部 龍馬 (橋)

・ 第2試合場

◎ 村上 理裕 (東 橋)
 荒木 颯太 (桜 本)
 西野 善博 (桜 本)
 井上 幸子 (悠 友)
 窪田 敬介 (野 川)

・ 第3試合場

◎ 伊藤 銀河 (御 幸)
 林 善樹 (御 幸)
 不動田 達哉 (御 幸)
 白井 亮 (京 町)
 藤沼 貴俊 (富士見)
 石塚 優 (高 津)

・ 第4試合場

◎ 高村 敦広 (川中島)
 伊藤 清悟 (川中島)
 小原真一郎 (川中島)
 鈴木 翼 (西中原)
 杓名 陽平 (西中原)

・ 道場内警備(1階)

◎ 佐貫 伸行 (小 向)
 鈴木 昇太 (小 向)
 大林 拓也 (小 向)
 杉浦 広平 (臨港バ)

・ 道場内警備(2階)

◎ 穂谷 典之 (臨港バ)
 吉崎 玲於 (臨港バ)
 中村 徳将 (臨港バ)

参加団体名略称

車 道 場	車 西 高 津 中 学 校	西 高 津
藤 田 道 場	藤 田 高 津 中 学 校	高 津
麻 生 柔 道 会	麻 柔 会 桜 本 中 学 校	桜 本
石 川 記 念 武 道 館	石 川 東 橋 中 学 校	東 橋
悠 友 館	悠 友 京 町 中 学 校	京 町
嶺 心 会	嶺 心 南 加 瀬 中 学 校	南 加 瀬
小 向 ク ラ ブ	小 向 西 中 原 中 学 校	西 中 原
西 中 柔 道 塾	西 塾 御 幸 中 学 校	御 幸
堅 志 会	堅 志 富 士 見 中 学 校	富 士 見
柿 生 柔 道 会	柿 生 稲 田 中 学 校	稲 田
		川 中 島 中 学 校	川 中 島
臨 港 バ ス 柔 道 部	臨 港 バ 橋 中 学 校	橋
無 所 属	無 所 属 野 川 中 学 校	野 川

令和6年度川崎市秋季市民スポーツ柔道大会要項

1. 主催 川崎市・公益財団法人川崎市スポーツ協会
2. 主管 川崎市柔道協会
3. 後援 神奈川県柔道連盟・公益社団法人神奈川県柔道整復師会
川崎市高等学校体育連盟・東京新聞・東京中日スポーツ
4. 日時 令和6年10月27日（日）午前9時30分開会式（午前8時45分開場）
5. 会場 慶應義塾大学日吉キャンパス 日吉柔道場
〒223 - 8521 横浜市港北区日吉4-1-1
電話045（566）1000

6. 参加資格 令和6年度全日本柔道連盟登録をしている者。
初心者においては少なくとも6ヶ月を経過している者。
申込み締切り日までに、参加申込書の提出が終了していること。
◆個人試合
①川崎市に在住・在勤・在学の者。または川崎市柔道協会登録団体に所属している者。
◆団体試合
①参加する団体は、川崎市柔道協会に団体登録していること。
（選手はその団体に所属している事。）
②市内の中学校及び高等学校
7. 試合方法 個人試合（高点勝ち抜き方式）ならびに団体試合の2種とする。
（1）個人試合（高点勝ち抜き方式）
①小学1年の部、小学2年の部は、参加人数によって男女混合とする場合がある。
②女子小学3年以上の部は、申込者数、学年、段等を考慮して男子の部に準じて決める。
③男子小学3年以上・中学生学年別（中学生で初段の申込者は中学生の部で出場のこと。）
④無段者の部・有段者の部
（2）団体試合（トーナメント方式・補欠なし。）
①小学生の部 選手3名 小4・小5・小6年各1名（該当学年がない場合下の学年で可）
②中学生の部 選手3名 中1・中2・中3年各1名（該当学年がない場合下の学年で可）
③無段者の部 選手3名（中学生を除く。）
④有段者の部 選手（3段以下）3名（合計6段以内）とする。配列は段順位とする。
（注）①団体戦出場は、種別ごとに2チーム以内とする。
②団体戦有段者の部においては、各大学体育会の柔道部員は出場できない。
③団体試合出場者も個人試合に出場することが出来る。
④申し込み体重と試合前に計測した体重に+10%以上の大幅な誤差があった場合、その選手を失格とする場合がある。

8. 審判規定

国際柔道連盟試合審判規定で行うため別紙記載の審判規定を熟読して下さい。

9. 参加料 個人 1人 1,500円

団体 1チーム 4,000円

※参加料には傷害保険料を含みます

10. 申込方法

(1) 大会参加料について

大会参加料については、以下の口座に 9月22日(日)までに振り込むこと。

※振込名は、必ず団体名でお振込みお願いします。

※ご入金後の返金は致しません。

*郵便局・ゆうちょ銀行から振り込む場合	*ゆうちょ銀行以外から振り込む場合
銀行名 : ゆうちょ銀行	銀行名 : ゆうちょ銀行
口座番号 : 10280-08838421	支店名 : 028店(ゼ・ニ・ハチ)
加入者名 : 川崎市柔道協会 (加サツ ヲト ヲカイ)	口座 : 普通
	口座番号 : 0883842
	加入者名 : 川崎市柔道協会

(2) 参加申込書類の入手方法

参加申し込みに関わる書類につきましては、川崎市柔道協会のホームページよりファイルをダウンロードして使用してください。

川崎市柔道協会のホームページのアドレス (URL) :

<http://kawasaki-judo.com/>

(3) 参加申込書類の提出について

以下の①～③の申込書を提出すること。参加申込書類の提出は、電子メールのみの受け付けとなります。(その他の方法での申込は受け付けません)

★提出書類

①参加申込書(必須)

②個人申込書(区分ごとに所属内順位の記入をお願いします。)

③団体参加申込書(団体に参加する場合のみ提出)

★電子メール(e-mail)による提出

Excelの参加申込書に必要事項を入力して、Excelファイルのまま電子メールに添付して、送信すること。(他のファイル形式では受け付けません)

*ファイル提出先 事業部 車

contact-dj@kuruma-ds.com

☆ 申込を送信された団体・個人には、申込書受信後に受け取り確認のメールを返信致します。もし受け取り確認の返信が、9月23日（月）までに到着しない場合は、協会事業部（044-911-9170）まで御連絡ください。（担当：車）

11. 申込締切り 9月22日（日）までに、メール申し込み、入金ともに必着のこと。

12. 表彰 個人試合：2人抜き（敢闘賞）・3人抜き（優秀賞）
団体試合：1位・2位・3位（2チーム）

13. 備考

- ①出場選手は、ゼッケン（名字・所属）を必ず付けること。
- ②選手変更は団体試合のみ試合開始前に主催者に申し出ること。
- ③昇段推薦中の選手は現在の段級位に出場すること。
- ④礼法、服装については特に注意すること。
- ⑤本大会勝成績は昇段審査の参考成績とする。
- ⑥大会参加団体は必ず係員を1名以上派遣して下さい。
- ⑦大会終了後アリーナにて、大会役員・審判員の反省会を行う。（飲食は伴いません。）
- ⑧大会役員・係員は交通費・昼食を支給します。
- ⑨新型コロナウイルス感染症の状況により大会を中止することもありますのでご承知おき下さい。
- ⑩全柔連審判ライセンス保持者のみ、審判可能とする。

※ 試合中の不慮の負傷及び疾病については、応急処置はしますが、それ以上の責任は負いません。

令和6年度川崎市秋季市民スポーツ柔道大会 審判規定

- 1 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規定」で行い、本大会申合せ事項を適用する。
 - * スコアは「一本」と「技あり」とする。
 - * 技あり「二本」で合わせて「一本」とする。
 - * 抑え込みは10秒で「技あり」、20秒で「一本」とする。
 - * 「指導3」で「反則負け」とする。
 - * 「反則負け」を除き「指導」より「技あり」を優先する。
 - * 試合時間は3分間とする。(ロスタイムを取らない)

- 2 個人戦の勝敗の決定の基準
 - * 「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方のスコア(技あり)が同等で、「指導」2-0、2-1の場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
 - * スコアが同等で、指導0-0、1-0、1-1、2-2の場合は、「引き分け」とする。

- 3 団体戦の勝敗の決定の基準
 - * 「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方のスコア(技あり)が同等で、「指導」2-0、2-1の場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
 - * スコアが同等で、指導0-0、1-0、1-1、2-2の場合は、「引き分け」とする。

- 4 団体戦の代表戦の方法、および勝敗の決定の基準
 - * 勝ち数及び内容が同等の場合は、代表戦によって勝敗を決定する。
 - * 代表選は、引き分けの対戦選手同士が行う。引き分けが複数ある場合は、主催者が抽選で決定する。
 - * スコアが同等で、指導0-0、1-0、1-1、2-2の場合は、旗判定により勝敗を決する。

- 5 国際柔道連盟試合審判規程改正事項(2021.12)
 - * 技が中断せず、継続した場合はスコアである。技が中断した場合はノースコアとする。
 - * 技有の基準1
「体側全体」が90度以上背中側、もしくは片方の「肩」と「背中上部」が接地した場合技有とする。
体側全体が(90度以上背中側に傾いて接地した場合)肘が外側に出ているスコアを与える。
「体側の全体」は「腰」と「肩」のポジションをみること。
 - * 技有の基準2
体側全体が90度以上背中側、もしくは片方の「肩」及び「背中上部」が接地した場合技有とする。
体側全体が(90度以上背中側に傾いて接地した場合)肘が外側に出ているスコアを与える。
 - * 技有の基準3
「受」が同時に両手、両肘をついた場合、「取」に技有を与えると共に「受」にも指導を与える。
 - * IJF 通称「Rollover counter technique(めくり)」はノースコアである。
 - * IJF 通称「Reverse Seoi Nage(逆背負投)」はノースコア、指導である。
 - * 技の最後の動作で帯より下に触れることを認める(投げた場合はスコアとなる)。技が中断した場合に帯より下を掴んだ場合は寝技としてみならず(スコアやペナルティは与えない)。
 - * ポジティブな展開(ブロッキングをしていない場合)であれば「奥襟」と「襟」を認める。

- * 帯、片側、クロスグリップ、ピストル・ポケットグリップはすべて標準的な組方ではない。
標準的な組方ではない組手の場合、技の準備を行う時間が与えられる。
- * (相手の)組手を片手、もしくは両手で切り、直ちに組手を持ち直してポジティブな展開であれば、「指導」ではない。(相手の)組手を片手、もしくは両手で切り、直ちに組手を持ち直さない場合は指導を与える。
- * 「柔道衣の直し」、「髪の直し」は 1 試合にそれぞれ一回認められる。2 回目は「指導」である。
- * ヘッドダイブは危険な為、「反則負け」になる。

6 国内における「少年大会特別規程」

- * 国内における少年(中学生以下)の試合は、国際柔道連盟試合審判規程に則って行われるが、安全面を考慮し、次の条項を加えて行なうものとする。

* 第 17 条 (抑え込み)

附則として次を加える

寝技の攻撃・防御において、脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断したときは「待て」とする。

* 第 18 条 禁止事項と罰則

指導(軽微な違反)

1. 立ち姿勢で相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること。
ただし、技を施すため、瞬間的(1, 2 秒程度)に握ることを認める。
(注)中学生は、試合者の程度に応じて、後ろ襟を握ることを認める。
2. 両膝を最初から同時に畳について背負投等を施すこと。
3. 関節技及び絞技を用いること。
4. 無理な巻き込み技を施すこと。
5. 相手の頸を抱えて大外刈、払腰などを施すこと。
6. 小学生以下が、裏投を施すこと。
7. 「逆背負投」(通称)の様な技を施すこと。
8. 両袖を持って投げ技を施すこと。

反則負け(重大な違反)

1. 攻撃・防御において、故意に相手の関節を極めること。

* (附則)

指導(軽微な違反)

1. [相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること] 関係
 - ①「後ろ襟」とは、柔道衣を正しく着用したときの頸の後ろ側(うなじあたり)の範囲をいう。試合者の一方が後ろ襟を握った後、その襟を引き下げて側頸部にずらした場合でも「後ろ襟」とみなす。
 - ②「背部を握る」の範囲は、目安として肩の中心線に手首がかかるような状態をいう。背部を握った後、柔道衣をたぐりよせて釣り手の一部の指が後ろ襟の内側を握る状態になっても背部とみなす。特例として「後ろ襟、又は背部を握った」状態で、通称ケンケン内股等(内股に限らずケンケンとなる大内刈や大外刈等)をかけることは、[瞬間的(1, 2 秒程度)]の事項を適用せず、また、その後、連絡した技や変化した技についても、技の効果が途切れるまで継続を認める。
2. [両膝を最初から同時に畳について背負投等を施すこと。] 関係

両膝を最初から畳につくとは、膝の外側部、内側部も含む。同時はもちろん、ほとんど同時と見なされる場合も含む。技が崩れた結果である場合は反則としない。

3. [関節技及び絞技を用いること。] 関係

①寝技の攻撃・防御において、脚を交差して相手を制しているだけの状態は、三角絞とはみなさない。抑え込もうと脚を交差して相手を制止した後、絞まっている状態あるいは脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断した場合は、受傷を防ぐために、早めに「待て」とする。また、通称「三角固」の体勢となった時点で、危険な状態ではないと判断しても、交差している脚を直ちに解かなければ「待て」とする。交差していた脚を直ちに解けば、寝技の攻撃・防御は継続となる。

②故意ではなかったが、絞技および関節が極まった場合は、「待て」とする。

4. [無理な巻き込み技を施すこと。] 関係

「無理な巻き込み」とは、軸足のバネを利かすことなく、体を利用して倒れ込むようにして巻き込んだ技をいう。技が崩れた結果である場合は反則としない。

5. [相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰などを施すこと。] 関係

「相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰等」とは、明らかに腕を相手の頸に巻きつけて施した場合のみをいう。

7. [「逆背負投」(通称)の様な技を施すこと。] 関係

例えば一方の試合者が右組み、他方の試合者が左組みの体勢から、右組みの試合者が、正しく組んだ釣手側の前襟を両手で握りながら、右足前回り捌き又は、左足後回り捌きで技を施し、相手を左方向に一回転させながら捻りを加えて、背中、又は頭から投げ落とす様な技をいう。但し、背負投を施して、相手が技を防御するために反対の肩越しに落ちた場合は含まない。

8. [両袖を持って投げ技を施すこと。] 関係

相手の両袖を左右それぞれの手で持ったまま袖釣込腰、大外刈、外巻込等の技を施した場合をいう。但し、相手の片袖を持って、相手に自身の片袖を持たせたまま内股等の技を施した場合は含まない。

午前の部

1

女子小学3・4年の部
女子小学5・6年の部
男女小学1年の部

2

男子小学3年の部
男女小学2年の部
小学生団体の部決勝

3

男子小学4年の部
男子小学5年の部
小学生団体の部

4

男子小学6年の部
小学生団体の部

正
面

※進行状況により変更になることがあります。

午後の部

1

女子中学1年の部
男子中学2年の部
男子初段の部
男子二・三段の部
有段者団体の部

2

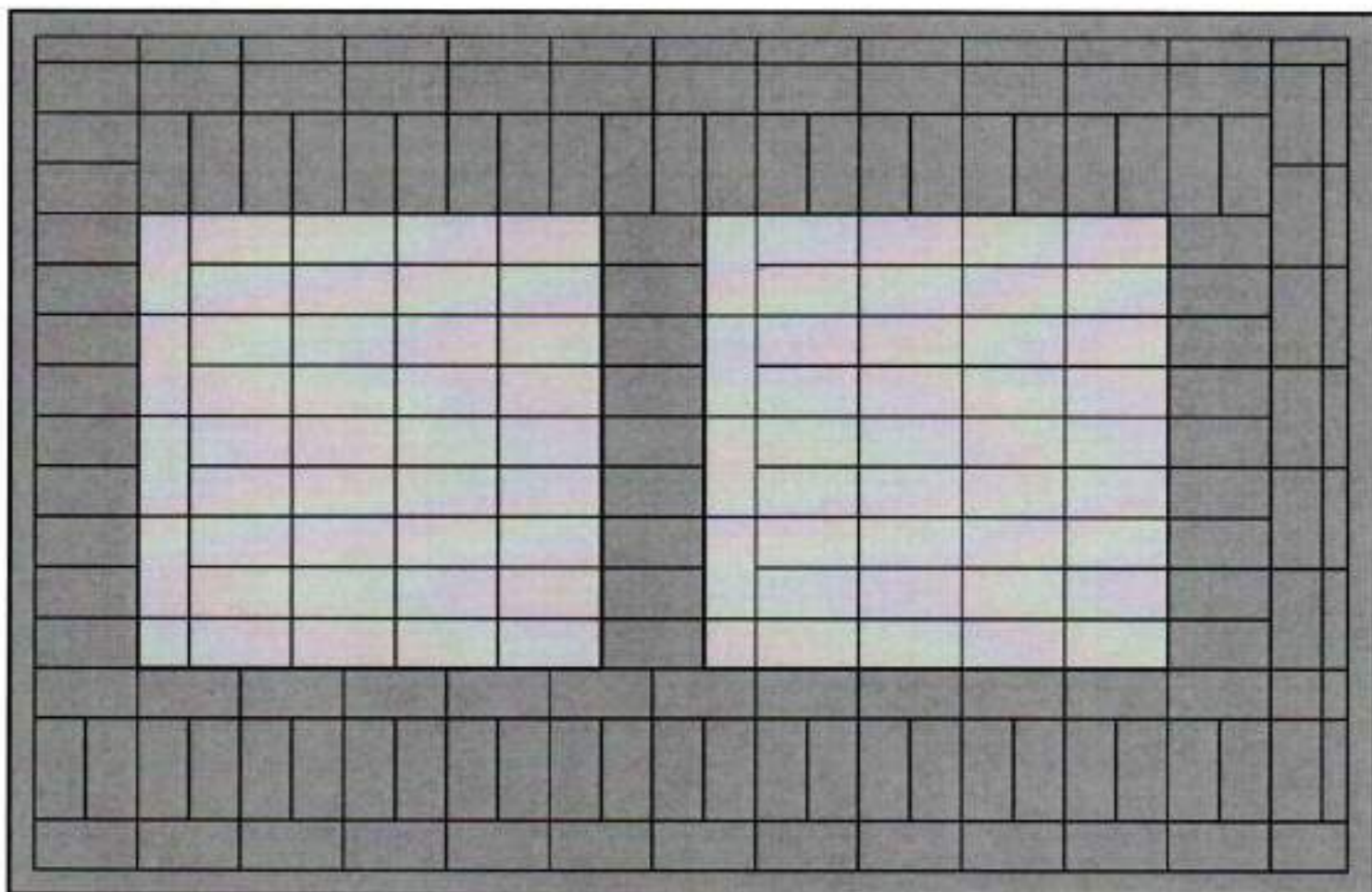
男子中学1年の部
中学生団体の部A
中学生団体の部決勝

3

女子中学2年の部
女子中学3年の部
男子中学3年の部
中学生団体の部B
男子無段の部

正
面

※進行状況により変更になることがあります。



入口

2階 観客席(約100名程)

師範室(10名)

男女小学1年の部

- 1 渡邊 陽出 (悠 友)
- 2 佐藤 隼太 (柿 生)
- 3 李 阿音 (麻柔会)
- 4 西尾 咲優 (嶺 心)
- 5 大塚 佳翔 (堅 志)

男女小学2年の部

- 1 小高峯 史也 (西 塾)
- 2 矢嶋 亜香里 (堅 志)
- 3 亀卦川 結月 (小 向)
- 4 池田 綾喜 (嶺 心)
- 5 松下 祥之丞 (柿 生)
- 6 宮田 波奈 (悠 友)
- 7 佐藤 一心 (小 向)
- 8 浅場 結義 (堅 志)
- 9 奈良崎 陽乃 (柿 生)
- 10 名倉 巫 (車)
- 11 李 阿勇志 (麻柔会)
- 12 上原 勇紀 (無所属)
- 13 野田 寿朗 (小 向)

男子小学3年の部

- 1 川崎 磨央 (小 向)
- 2 山田 好春 (麻柔会)
- 3 大林 陽向 (小 向)
- 4 久能 脩司 (悠 友)
- 5 牧原 大雅 (小 向)
- 6 熊澤 皐 (車)
- 7 神原 忠喜 (小 向)
- 8 佐野 琥生志 (嶺 心)
- 9 川島 健慎 (無所属)
- 10 八幡 洋希 (小 向)
- 11 清水 陽斗 (西 塾)
- 12 安田 和史 (悠 友)

男子小学4年の部

- 1 藤井 聡志 (悠 友)
- 2 村瀬 那弦 (麻柔会)
- 3 川野 陽向 (悠 友)
- 4 奈良崎 結志 (柿 生)
- 5 鹿野 仰 (悠 友)
- 6 大塚 海翔 (堅 志)
- 7 竹本 慶史郎 (小 向)
- 8 正代 誉 (悠 友)
- 9 夏 匡輝 (小 向)
- 10 木佐貫 陽大 (堅 志)

男子小学5年の部

- 1 久我 珀登 (悠 友)
- 2 矢嶋 一翔 (堅 志)
- 3 吉崎 那於 (小 向)
- 4 湯浅 心月 (堅 志)
- 5 小林 将大 (車)
- 6 松田 樹音 (小 向)
- 7 溝内 歳風 (嶺 心)
- 8 宮田 悠生 (悠 友)
- 9 西尾 大樹 (嶺 心)
- 10 野田 勝祐 (小 向)

男子小学6年の部

- 1 亀卦川 朝陽 (小 向)
- 2 岡田 真宗 (悠 友)
- 3 宮島 健太郎 (柿 生)
- 4 美土路 佳大 (西 塾)
- 5 ソロンゴ トゥフシンハヤル (悠 友)
- 6 井上 生晴 (小 向)
- 7 佐藤 悠太 (柿 生)
- 8 鹿野 愛斗 (悠 友)
- 9 名倉 徳 (車)
- 10 南雲 春也 (小 向)
- 11 中村 佑太郎 (悠 友)
- 12 阿部 幹大 (嶺 心)
- 13 竹本 龍ノ介 (小 向)
- 14 山口 晃生 (悠 友)
- 15 長谷川 太一 (西 塾)
- 16 興梠 達生 (小 向)
- 17 大塚 秀翔 (堅 志)

男子中学1年の部

1	釜 范	朝人	(川中島)
2	矢 嶋	力悠	(堅志)
3	上 滝	修人	(南加瀬)
4	岩 川	岳	(悠友)
5	石 井	海翔	(石川)
6	谷 宥志		(悠友)
7	榮 遥仁		(柿生)
8	林 太王		(野川)
9	齋藤 想		(稲田)
10	東 大地		(高津)
11	渡辺 凜音		(南加瀬)
12	熊澤 朔		(稲田)
13	山崎 蓮斗		(西中原)
14	金井 研太		(麻柔会)
15	アブボ マルコ		(桜本)
16	加藤 慶悟		(西中原)
17	奥山 航		(橘)
18	西村 彩人		(南加瀬)
19	松岡 龍		(東橘)
20	青山 雄彦		(西高津)
21	川名 航平		(野川)
22	東野 大地		(悠友)
23	西島 莉巧		(稲田)

男子中学1年の部

24	中野 大希	(西高津)
25	田 苗 遼太郎	(橘)
26	森長 勇太	(稲田)
27	奈良崎 豪大	(柿生)
28	中島 光貴	(西中原)
29	七海 大牙	(橘)
30	前野 雅治	(稲田)
31	金村 弘斗	(桜本)
32	小島 大茅	(嶺心)
33	金子 尚弘	(野川)
34	小宮 隆太郎	(橘)
35	宮下 碧都	(南加瀬)
36	平戸 慧亮	(高津)
37	浅野 広城	(麻柔会)
38	倉木 悠斗	(西高津)
39	廣吉 海音	(南加瀬)
40	三島 瑠誠	(稲田)
41	菅原 健慎	(堅志)
42	野田 健生	(南加瀬)
43	村上 慶	(稲田)
44	阿部 陽向	(川中島)
45	佐々木 涼介	(西中原)

男子中学2年の部

1	小神野 空牙	(西中原)
2	栗原 惇	(桜本)
3	程田 龍之介	(東橘)
4	赤野 翼	(西中原)
5	中村 仁誠	(嶺心)
6	宇津野 楓	(藤田)
7	古賀 謙人	(西中原)
8	渡邊 暁浩	(橘)
9	澤原 唯斗	(堅志)
10	西 瑛人	(南加瀬)
11	井上 遥哉	(東橘)
12	佐貫 真一	(西中原)
13	小宮 伊武暉	(橘)
14	杉浦 爽介	(川中島)
15	伊藤 護	(京町)
16	山口 仁生之	(富士見)
17	和栗 光希	(西高津)
18	山口 昌太郎	(東橘)
19	要海 新汰	(野川)
20	猪野瀬 大	(桜本)
21	孫 弘翔治	(御幸)
22	積田 大輝	(高津)
23	増田 瑛太	(西高津)

男子中学2年の部

24	25	26	27	28	29	30	31	32
川崎	加藤	三浦	矢野	今野	鈴木	松尾	風間	水野
颯真	優音	崇太郎	琥太郎	夏弥斗	礼王	歓太	大牙	大地
(橘)	(桜本)	(西高津)	(川中島)	(富士見)	(東橘)	(富士見)	(御幸)	(富士見)

男子中学3年の部

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
田原	高澤	杉本	森本	金城旭	萩原	新堀	久保	水野	林幸之介	海老塚	水野	柴山	鈴木	坂本	高山	畠山	佐藤	中村
蒼史	龍之介	翔和	結太		大空	和誠	虎大	太惺	愛琉	瑠星	礼	楽志	道哉	翔央	貴仁	雄乃慎	惠吾	
(西高津)	(車)	(西高津)	(桜本)	(川中島)	(野川)	(南加瀬)	(御幸)	(悠友)	(西高津)	(京町)	(悠友)	(御幸)	(西高津)	(嶺心)	(悠友)	(川中島)	(南加瀬)	(川中島)

男子無段・初段の部

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
無段	無段	無段	無段	初段	初段	初段	初段	初段	初段	初段	初段	初段	初段	初段
小高峯	千葉	西森	西山	鵜飼	神保	片桐	井上	坂本	中村	日向	鶴崎	渡邊	岡本	吉崎
仲也	隆太	颯	健一	陽平	大地	蓮都	郁未	康輔	徳将	俊裕	将馬	龍哉	晃	玲於
(西塾)	(藤田)	(車)	(藤田)	(悠友)	(嶺心)	(西塾)	(麻柔会)	(藤田)	(臨港バ)	(麻柔会)	(藤田)	(西塾)	(麻柔会)	(臨港バ)

男子二・三段の部

1
二段 杉浦 広平
(臨港バ)

2
二段 坂上 真悟
(柿生)

3
二段 興 安
(麻柔会)

4
二段 池田 優太
(車)

5
二段 内城 将紀
(麻柔会)

6
二段 穂谷 典之
(臨港バ)

7
三段 佐貫 伸行
(小向)

8
三段 穴戸 利伎
(柿生)

女子小学3・4年の部

- 1 3年 亀卦川 真白 (小 向)
- 2 3年 谷 美里 (悠 友)
- 3 3年 古賀 楓 (小 向)
- 4 3年 中村 誠奈 (嶺 心)
- 5 3年 上野 美幸 (悠 友)
- 6 4年 溝内 瑠花 (嶺 心)
- 7 4年 金井 詩 (麻柔会)

女子小学5・6年の部

- 1 5年 谷 佳純 (悠 友)
- 2 5年 國分 聖樹 (堅 志)
- 3 5年 下山 優 (西 塾)
- 4 5年 小川 寧々 (小 向)
- 5 5年 寺垣 詩穂 (悠 友)
- 6 5年 熊澤 一叶 (車)
- 7 5年 小高峯 結衣 (西 塾)
- 8 5年 辻岡 彩世 (石 川)
- 9 6年 佐藤 凜 (悠 友)
- 10 6年 高澤 二葉 (車)
- 11 6年 浅野 芽衣 (麻柔会)
- 12 6年 小林 真愛 (悠 友)

女子中学1年の部

- 1 新崎 青海 (京 町)
- 2 島袋 月愛 (南加瀬)
- 3 古賀 鈴花 (東 橘)
- 4 深澤 杏希 (西中原)
- 5 勝 愛 (悠 友)
- 6 藤井 心春 (橘)
- 7 西山 空弥 (東 橘)
- 8 江川 千桜里 (車)
- 9 榊原 梨緒 (堅 志)
- 10 大場 咲和 (西高津)

女子中学2年の部

- | | | | |
|----|-----|-----|-------|
| 1 | 小林 | 心愛 | (桜本) |
| 2 | 伊佐田 | 真央 | (西高津) |
| 3 | 佐藤 | 夢 | (悠友) |
| 4 | 横山 | みなみ | (西中原) |
| 5 | 森本 | 真由 | (南加瀬) |
| 6 | 根本 | 千星 | (京町) |
| 7 | 渡邊 | ひより | (悠友) |
| 8 | 星 | 桃華 | (南加瀬) |
| 9 | 安藤 | 華唯 | (京町) |
| 10 | 中川 | 尚美 | (西中原) |
| 11 | 太田 | 千尋 | (富士見) |
| 12 | 山本 | 彩葉 | (京町) |
| 13 | 遠藤 | 都羽 | (高津) |
| 14 | 神田 | 千那 | (稲田) |
| 15 | 井上 | 優奈 | (京町) |
| 16 | 田中 | 来実 | (西高津) |

女子中学3年の部

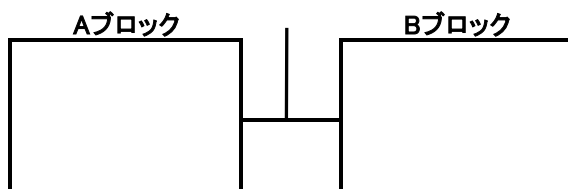
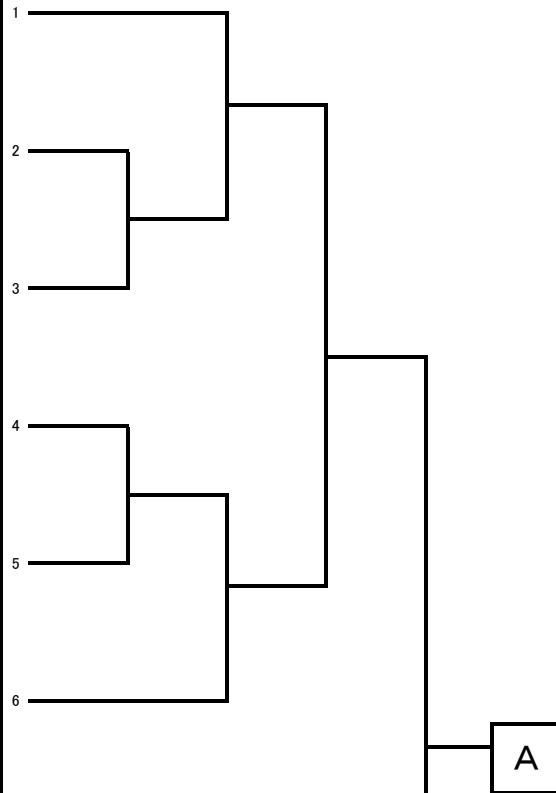
- | | | | |
|----|-----|-----|-------|
| 1 | 野尻 | 季央 | (京町) |
| 2 | 古田 | 詠夏 | (稲田) |
| 3 | 中園 | 晴子 | (南加瀬) |
| 4 | 新崎 | 青空 | (京町) |
| 5 | 鹿野 | 希来々 | (悠友) |
| 6 | 小山内 | ひなの | (東橘) |
| 7 | 内田 | 蒔絵 | (西塾) |
| 8 | 名倉 | こころ | (稲田) |
| 9 | 見掛 | 優心 | (京町) |
| 10 | 平田 | 愛子 | (小向) |

小学生団体の部

大塚 海翔	小4	先鋒	堅志会	1	┌───────────┐	
湯浅 心月	小5	中堅				└───────────┘
大塚 秀翔	小6	大将				
竹本 慶史郎	小4	先鋒	小向クラブB	2	┌───────────┐	
小川 寧々	小5	中堅				└───────────┘
井上 生晴	小6	大将				
藤井 聡志	小4	先鋒	悠友館B	3	┌───────────┐	
久我 珀登	小5	中堅				└───────────┘
佐藤 凜	小6	大将				
奈良崎 結志	小4	先鋒	柿生柔道会	4	┌───────────┐	
	小5	中堅				└───────────┘
宮島 健太郎	小6	大将				
正代 誉	小4	先鋒	悠友館A	5	┌───────────┐	
宮田 悠生	小5	中堅				└───────────┘
中村 佑太郎	小6	大将				
清水 陽斗	小4	先鋒	西中柔道塾	6	┌───────────┐	
下山 優	小5	中堅				└───────────┘
長谷川 太一	小6	大将				
溝内 瑠花	小4	先鋒	嶺心会	7	┌───────────┐	
溝内 歳風	小5	中堅				└───────────┘
阿部 幹大	小6	大将				
夏 匡輝	小4	先鋒	小向クラブA	8	┌───────────┐	
野田 勝祐	小5	中堅				└───────────┘
竹本 龍ノ介	小6	大将				

中学生団体の部 A

古賀 鈴花	先鋒	東橋中学校A
程田 龍之介	中堅	
井上 遥哉	大将	
野田 健生	先鋒	南加瀬中学校A
西 瑛人	中堅	
佐藤 雄之慎	大将	
熊澤 朔	先鋒	稲田中学校
神田 千那	中堅	
名倉 こころ	大将	
中島 光貴	先鋒	西中原中学校B
赤野 翼	中堅	
小神野 空冴	大将	
アブボ マルコ	先鋒	桜本中学校B
栗原 惇	中堅	
加藤 優音	大将	
三住 創也	先鋒	富士見中学校A
山口 仁生之	中堅	
水野 大地	大将	
	先鋒	御幸中学校A
風間 大牙	中堅	
柴山 礼	大将	
釜苞 朝人	先鋒	川中島中学校B
杉浦 爽介	中堅	
中村 恵吾	大将	
菅原 健慎	先鋒	堅志会
澤原 唯斗	中堅	
	大将	
新崎 青海	先鋒	京町中学校A
安藤 華唯	中堅	
見掛 優心	大将	
大場 咲和	先鋒	西高津中学校A
和栗 光希	中堅	
鈴木 楽志	大将	
奥山 航	先鋒	橘中学校
渡邊 暁浩	中堅	
川崎 颯真	大将	



中学生団体の部 B

B	13	西山 空弥	先鋒	東橋中学校B
		鈴木 礼王	中堅	
		山口 昌太郎	大将	
	14	孫 弘翔治	先鋒	御幸中学校B
		久保 虎大	中堅	
			大将	
	15	井上 優奈	先鋒	京町中学校B
		新崎 青空	中堅	
			大将	
	16	川名 航平	先鋒	野川中学校
		要海 新汰	中堅	
		萩原 大空	大将	
	17	中野 大希	先鋒	西高津中学校B
		三浦 崇太郎	中堅	
		林 幸之介	大将	
	18	阿部 陽向	先鋒	川中島中学校A
		矢野 琥太郎	中堅	
		畠山 貴仁	大将	
	19	佐々木 涼介	先鋒	西中原中学校A
		古賀 謙人	中堅	
		佐貫 真一	大将	
	20	廣吉 海音	先鋒	南加瀬中学校B
		山内 玲将	中堅	
		新堀 和誠	大将	
21	平戸 慧亮	先鋒	高津中学校	
	遠藤 都羽	中堅		
	積田 大輝	大将		
22		先鋒	富士見中学校B	
	太田 千尋	中堅		
	松尾 歓太	大将		
23	金村 弘斗	先鋒	桜本中学校A	
	猪野瀬 大	中堅		
	森本 結太	大将		
24	小島 大茅	先鋒	嶺心会	
	中村 仁誠	中堅		
	坂本 道哉	大将		

有段者団体の部

坂下 大樹	初段	先鋒	西中柔道塾	1	
渡邊 龍哉	初段	中堅			
片桐 慶一	三段	大将			
		先鋒	藤田道場	2	
坂本 康輔	初段	中堅			
鶴崎 将馬	初段	大将			
岡本 晃	初段	先鋒	麻生柔道会B	3	
内城 将紀	二段	中堅			
興 安	二段	大将			
根岸 大我	初段	先鋒	柿生柔道会A	4	
坂上 和輝	二段	中堅			
宍戸 利伎	三段	大将			
佐藤 健太	初段	先鋒	柿生柔道会B	5	
坂上 真悟	二段	中堅			
御手洗 康隆	二段	大将			
中村 徳将	初段	先鋒	臨港バス柔道部	6	
吉崎 玲於	初段	中堅			
穂谷 典之	二段	大将			
小金丸 弘宜	初段	先鋒	嶺心会	7	
神保 大地	初段	中堅			
鷲 文和	初段	大将			
井上 郁未	初段	先鋒	麻生柔道会A	8	
中村 幹広	二段	中堅			
高橋 功	三段	大将			

大外刈りの指導手順例

(初心者の指導プログラム対応 平成30年7月修正版)

段階的指導手順例

段階	練習の内容	練習期間の目安	見極めのポイント
第1段階 単独で受け身ができる。	1-① 長腿の姿勢からの受け身 	2~3週間程度	各段階で習熟度と安全を確認して、次の段階へ進む。 ・頸を引き、頭が振れない受け身ができているか。 ・体幹が落ちる寸前に、顔全体で畳を打つ受け身ができていないか。
	1-② そんぎよの姿勢からの受け身 		
	1-③ 立位からの受け身 	次の段階への目安 習い始めから 2~3週間程度	・静止した構えから、および移動しながら受け身ができていないか。

第2段階 相手の動作（大外掛け【通称】）に対応した受け身ができる。	2-① そんぎよの姿勢から、大外刈りの捕し様さばきに対応した受け身  <p>引き手をしっかり保持すると横受け身の形になり頭を打たない！</p> <p>取は受を（肩め）後ろに振り、受は受け身をとる</p>	第1段階修了後 1~2か月間程度	・取は受を（肩め）後ろに振り、受は受け身をとっているか。 ・頸を引き、頭が振れない受け身ができていないか。 ・体幹が落ちる寸前に、顔全体で畳を打つ受け身ができていないか。 ・取は、引き手を離さず保持しているか。
	2-② 中腿の姿勢から大外掛け（通称）に対応した受け身 （刈り足を覺について、相手を引き上げて安全を確認する） 		
	2-③ 立位から、大外掛け（通称）に対応した受け身 （刈り足を覺について、相手を引き上げて安全を確認する） 	次の段階への目安 習い始めから 2~3か月程度	

<p>第3段階</p> <p>初歩的な大外利りに対応した受け身ができる。</p>	<p>3-① 利りあげない大外利りに対応した受け身</p>  <p>引き手をしへり保持すると 受身の際になり頭を打たない</p> <p>体を支える足を肩につけて受け身がとれるようにする</p> <p>取は引手を保持し、受は受け身をとる</p>	<p>第2段階修了後</p> <p>3か月間程度</p> <p>次の段階への目安 習い始めから</p> <p>5～6か月程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受は支え手を肩につけた状態で倒れ受け身ができているか。 ・額を引き、顔が倒れない受け身ができているか。 ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で受を打つ受け身ができているか。 ・取は、引き手を離さず保持しているか。
<p>第4段階</p> <p>静止した構え、前後の移動や素早い動きから大外利りに対応した受け身ができる。</p>	<p>4-① 静止した構えから大外利りに対応した受け身</p>  <p>4-② 前後の移動から大外利りに対応した受け身 素早い動きに対応した大外利りの受け身</p>	<p>第3段階修了後</p> <p>6か月間程度</p> <p>次の段階への目安 習い始めから</p> <p>約1年程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静止した構えから、移動や素早い動きなど負荷が強くなっても額を引き、顔が倒れない受け身ができているか。 ・取は、受けた後も安定した姿勢で引き手を離さずに保持しているか。

注-1：第1～第4段階までの技能習得レベルを個別に評価し、習熟度と安全を見極めてから次の段階へ進むこと。

注-2：第4段階の習熟度と安全を見極めて、投げ込み、乱取り、他校との合同練習や公式試合への参加の可否について判断すること。

注-3：大内利り、小内利りなど後ろに倒される技についても同様に確認すること。

注-4：基礎体力、特に首周辺の筋力強化のトレーニングも並行して行うこと。

注-5：練習の相手は、体格差、体力差、技量差、運動経験の違いを考慮に入れること。

柔道練習ステップ

	ステップ1(基本動作・打ち込みレベル)	ステップ2(投げ込みレベル)	ステップ3(乱取りレベル)
基本的な事項	<ul style="list-style-type: none"> 決められた安全のための約束事やマナーが守れる。(真剣に取り組む。礼法やあいさつ・返事ができる。) みだしなみを整えることができる。(柔道衣を正しく着られる。つめを切る。髪を束ねる。固いものを身に付けない等) ブリッジ、前立て伏せ、腹筋、背筋等の体力を高める運動ができる。 前転後転などの回転運動がスムーズにできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 指示を受けるだけでなく、自ら進んで稽古ができる。 仲間と協調して、自他を尊重できる。(話し合い、助け合い、高め合い) 投げ込みに耐えうる筋力、持久力がある。 「一本」「技有り」等の違いが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手への思いやりの行動、言動ができる。(乱暴な言動、しぐさ等がない。) 周囲の安全に配慮した行動ができる。 審判規定が分かり、禁止事項が守れる。 3～5試合を行える体力がある。
受け身	<ul style="list-style-type: none"> 単独で受け身ができる。(後ろ受け身、横受け身、前受け身、前回り受け身) 相手に正力(押される等)をかけられて単独の受け身ができる。 強をついた姿勢や立ち姿勢からゆっくり投げられて受け身ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 障害物を超える受け身ができる。 その場、移動、連絡技で投げられて受け身ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 返し技や捨て身技等で投げられても受け身ができる。 投げられた時に、体をひねったり無理な体勢(ブリッジ等)を取らず受け身ができる。
投げ技	<ul style="list-style-type: none"> 投げ技の基本動作ができる。(基本的な組み方、進退動作、崩し、体さばき等) 2種類以上の投げ技で打ち込みができる。(腹車、支釣込足、出足払、体落、大腰等) 	<ul style="list-style-type: none"> その場で投げることができる。(捨て身技を除く)(自分の体勢を崩さない、引き手を離さず、相手を保護できる。)(同体で倒れない、巻き込まない、頭を突っ込まない等) 移動しながら得意技で投げるができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 乱取りで自分の体勢を崩さずに投げるができる。 乱取りで引き手を離さず、相手を保護できる。 相手の技能程度に応じた乱取りができる。(三種の乱取り)※
固め技	<ul style="list-style-type: none"> 固め技の基本動作、補助運動ができる。(体を開く、体を横にかわず、膝をしめる、脚を回す、脚を伸ばす等の動作、基本的な入り方と返し方) 2種類以上の抑え込み技ができる。(袈裟固、横四方固、上四方固等) 	<ul style="list-style-type: none"> 抑え込み技とその逃げ方ができる。 膝をついた姿勢、仰向けの姿勢から抑え込み技の攻防ができる。(頭の関節及び背椎を痛めずに攻防ができる) 	<ul style="list-style-type: none"> 絞め技の攻防ができる。(中学生以上) 関節技の攻防ができる。(高校生以上) 乱取りで攻防ができる。 立ち姿勢から寝技への移行ができる。

※三種の乱取り、技能程度の高い相手、技能程度が同等の相手、技能程度の低い相手と、それぞれ相手の技能程度に応じて行う乱取り。

祝 令和6年度 川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

S Y O G A I



J U D O



オンラインショップ



オンラインショップ
Yahoo!店

SPORTS WEAR COLLECTIONS



株式
会社

津留美

<https://www.tsurumi-sports.com>
TEL 03-3786-3344 FAX 03-3784-3484
〒142-0041 東京都品川区戸越5-13-4
eメール info@tsurumi-sports.com

除菌と消臭がてきるアスリート専用スプレー

トズラック

皮膚真菌症（柔道タムシ）予防対策

柔道衣・柔道畳に
部室・ロッカールーム
ウイルス雑菌の除去
血液の拭き取り

トズラックってなーに??

除菌効果大 感染症対策

お任せください

トズラックは高い除菌効果で、皮膚真菌症だけでなくコロナウイルス、インフルエンザ等にも有効です。鼻血等の拭き取りも可。財団法人日本食品分析センターにて除菌効果を確認しています。



トズラック未使用
菌の増殖あり



トズラック使用
菌の増殖なし

消臭効果もばっちり

お任せください

洗えない用具や、共有して使用するトレーニング用品等に汗や汚れなどの雑菌が繁殖すると嫌な臭いが発生します。そんな時はトズラックをスプレーすれば消臭されます。新たな香りを被せる消臭法ではなく、臭いを根源から破壊し、嫌な臭いを激減させます。またトズラックは弱酸性に製造しているのでお子様も安心して使用することが出来ます。肌にかかってもご心配いりません。

柔道選手のために 2010年に開発

お任せください

柔道関係者より相談を受けて2010年にトズラックを開発致しました。皮膚真菌症の感染はチーム内で一気に広まる可能性があります。毎日トズラック使用しているチームでは、感染者がいたとしても、他の選手に移らず拡大を阻止することが出来ました。現在は、ロコミ等で広がり全国の強豪校で使用されています。

トズラックで予防対策しよう！

海外から持ち込まれたトリコフィトン・トズランス菌を感染源とする皮膚真菌症対策に開発された商品です。大変感染力が高い菌のため、対戦や練習で移ったり、その後家族に移ったりすることもあります。

予防対策としてトズラックを使用後の柔道衣や畳や床に噴霧して毎日除菌しましょう。発売以来、全国の中学、高校、道場が利用しています。

全日本柔道連盟のホームページにおいても、感染に関する情報を掲載し、治療と予防を推奨しています。

※トズラックは感染症の治療薬ではなく予防スプレーです。感染が疑われる場合は直ちに医師にご相談下さい。



500mL スプレー 1,320円
20L 希釈タイプ 15,400円
20L そのままタイプ 13,200円
10L 希釈タイプ
※表示価格は税込
※モップ・噴霧器も販売中

FUJIKS
フジクス株式会社

☎ 044-577-2492
210-0014 川崎市川崎区貝塚1-8-2

トズラック 🔍



祝 令和6年度
川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

ケガ
怪我をしたら接骨院へ

本柔道大会にご協賛いただいた（公社）神奈川県柔道整復師会川崎支部の会員名を明記し、ご協力に厚くお礼申し上げます。（順不同・敬称略）

名 前	住 所	電 話
齋 藤 接 骨 院	川崎区宮前町 2-3	044-222-5614
齋 川 接 骨 院	川崎区渡田 3-15-13	044-333-6971
高 見 接 骨 院	川崎区渡田東町 12-2	044-333-1882
よしかわ接骨院	川崎区追分町 11-11	044-333-9700
平 山 整 骨 院	川崎区東門前 3-3-7 グランジェリーイトリ 1F	044-287-3381
ファンタス鍼灸整骨院	川崎区大島 3-38-7	044-277-4123
だいまち整骨院	川崎区台町 4-22 フェアリハウス104	044-299-4231
さいとう整骨院	川崎区川中島 1-1-3 エーコーポ 1F	044-266-6266
大 年 接 骨 院	幸区下平間 188-14	044-522-6005
岸 接 骨 院	幸区南加瀬 5-22-22	044-599-3313
新 井 接 骨 院	幸区下平間 197	044-541-4970
深 谷 接 骨 院	幸区幸町 4-37	044-533-5747
岡 本 整 骨 院	幸区塚越 1-67-102	044-511-1667
矢 野 接 骨 院	幸区古市場 1-46	044-522-4718
飯 山 接 骨 院	中原区市ノ坪 690	044-422-4019
保 田 接 骨 院	中原区新城 1-1-1	044-766-4000
浜 野 接 骨 院	中原区井田 1-33-1	044-754-1456

祝 令和6年度
川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

名 前	住 所	電 話
宍戸 整骨院	中原区上丸子山王町2-1213	044-411-7363
すぎやま接骨院	中原区上小田中3-21-20	044-797-0390
しみず整骨院・鍼灸院	中原区新城2-3-9 1F	044-753-5588
向河原 整骨院	中原区下沼部1747	044-433-1166
ムトウ 22 接骨院	中原区小杉御殿町2-53-5 1B	044-733-2085
かわい接骨院	中原区上新城2-7-1 センズイイ 7-103	044-740-9119
いだなか 整骨院	中原区井田中ノ町9-3 第2スπιコハイツ101	044-948-9900
藤原 接骨院	中原区小杉町3-29	044-722-6271
小杉 接骨院	中原区下小田中2-6-3	044-571-6720
やまぎし 整骨院	中原区上小田中7-19-1	044-711-2222
井田名倉堂栗山接骨院	中原区井田中ノ町6-27	044-766-0850
よこお 整骨院	中原区新城3-13-5 テラス新城1F	044-863-3500
ひらばやし 整骨院	中原区新城3-2-5-101	044-982-1776
ほねつぎとこ 整骨院	中原区新城中町4-10-1F	044-751-8122
元住吉 接骨院	中原区木月2-9-7	044-434-8128
二子 接骨院	高津区諏訪1-3-2 1F	044-822-8830
田中 接骨院	高津区北見方2-2-20 ティ・アラレ 1F	044-813-0253
さんぽう 接骨院	高津区二子1-11-26	044-844-4001
名倉堂 接骨院	多摩区长沢4-27-3 クレール長沢1F	044-977-6947
小島 接骨院	多摩区菅稲田堤1-2-21	044-944-2885
中野島 接骨院	多摩区布田18-22	044-944-8915

祝 令和6年度
川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

名 前	住 所	電 話
車 接 骨 院	多摩区宿河原3-13-1	044-911-9170
医 王 接 骨 院	多摩区菅馬場2-11-13	044-944-2803
石 崎 接 骨 院	多摩区三田1-7-6	044-911-3444
い ぶ き 接 骨 院	多摩区中野島6-27-11	044-900-1192
向ヶ丘遊園接骨院	多摩区東生田1-11-11-1F	044-911-1137
うちの整骨院	多摩区登戸新町367	044-387-7695
N O R I 接骨院	多摩区三田1-28-2 ライブリー三田105	044-819-8059
中 川 接 骨 院	宮前区菅生4-5-18	044-789-9524
み し ま 接 骨 院	宮前区小台2-7-19-104	044-855-4617
菅 生 接 骨 院	宮前区菅生5-1-55	044-977-3482
ホ シ ノ 接 骨 院	宮前区犬蔵2-7-24	044-975-5261
鈴 木 接 骨 院	宮前区野川本町3-29-32	044-755-9820
鷺 沼 接 骨 院	宮前区小台1-10-23-102	044-855-2416
E I R 接 骨 院	宮前区犬蔵2-6-20	044-863-6517
有 馬 中 央 接 骨 院	宮前区東有馬3-8-27 レストラン鷺沼102	044-870-5588
ひ な た 整 骨 院	宮前区東有馬2-11-25	044-387-1861
た か は し 接 骨 院	麻生区上麻生5-38-5	044-387-4556
と く な が 接 骨 院	麻生区下麻生3-23-45	044-986-5595
小 野 接 骨 院	麻生区白山4-1-3-11	044-988-4555

礼節 M Manners

自立 I Independence

高潔 N Nobility

品格 D Dignity

川崎市柔道協会

名	譽	会	長	矢	野	昌	平
会			長	芹	澤	秀	史
副	会		長	國	吉	真	登 茂
副	会		長	梶	川	光	夫
常	任	理	事	高	杉	忠	弘
常	任	理	事	齋	丸	仁	一
常	任	理	事	車		耕	一
常	任	理	事	清	水	泰	平
常	任	理	事	石	井	重	信
常	任	理	事	原		壯	嘉
指	名	常	任	佐	藤	満	藏
監			事	及	川		脩
監			事	田	邊	健	児

事務局

〒211-0036

川崎市中原区井田杉山町9-12-202

川崎市柔道協会事務局 原 壯嘉

電話 090-2529-5994